# スチーム式 加湿器

# MK-610

快適湿度運転

►一般家庭用◄

取扱説明書

保証書付
巻末にあります。

■ご使用の前に必ず最後までお読みください。

● このたびは、スチーム式加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
● 本品の機能を充分に発揮させて正しく安全にお使いいただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
● お読みになった後は、大切に保管してください。

## もくじ



株式会社 泉精器製作所

# 安全上必ず守ってください

ご使用の前に、この「安全上必ず守ってください」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。 |

## 絵表示の例

| | |
|---|---|
|  | △記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。 |
|  | ⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
|  | ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。 |

この取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



# ⚠警告

| | |
|---|---|
|  | 転倒すると熱湯がこぼれます。幼児の近くや不安定な置き場所で使用しない。<br>●やけどの原因になります。 |
|  | スチーム吹出口やセンサー窓にピンや針金、金属物などの異物を入れない。●感電や異常動作してけがをすることがあります。 |
|  | 本体を水につけたり、かけたりしない。<br>●感電・ショートの原因になります。 |
|  | 電源プラグやマグネットプラグ受けにピンやごみを付着させない。<br>●感電・ショートの原因になります。 |
|  | 加熱槽の不用な水は必ず排水方向から排水する。<br>●排水方向を誤ると本体内部に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。水タンク・フタ・加湿筒・水位弁をはずしてから排水してください。 |
|  | 本体内部のお手入れに塩素系、酸性タイプの洗剤は使わない。<br>●加熱槽に洗剤がたまり、有毒ガスが発生する原因になります。 |
|  | お手入れや排水の際は、必ず電源プラグを抜く。<br>●不意に動作して、やけどをしたり感電の原因になります。 |
|  | マグネットプラグに金属物などを付着させない。<br>●火災・感電・ショートの原因になります。 |
|  | マグネットプラグ、マグネットプラグ受けのほこりなどは定期的に乾いた布等で掃除する。<br>●ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 |
|  | 改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり、修理しない。<br>●火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店又は(株)泉精器製作所サービス窓口にご相談ください。 |
|  | スチーム吹出口やスチーム（蒸気）に触ったり、手や顔などを近づけない。●やけどの原因になります。 |
|  | スチーム吹出口をふさがない。<br>●故障の原因になります。 |
|  | 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。<br>●やけど・感電・けがをするおそれがあります。 |

# ⚠ 警告

| | |
|---|---|
|  | **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**<br>●感電・ショート・発火の原因になります。 |
|  | **交流100V以外では使用しない。（日本国内専用）**<br>●電源は交流100V専用コンセントを使用してください。火災･感電の原因になります。 |
|  | **使用中や使用直後は持ち運んだり、お手入れをしない。**<br>●熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。 |
|  | **電源プラグやマグネットプラグを乳幼児が誤ってなめないよう注意する。**●感電やけがの原因になります。 |
|  | **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。**<br>●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。 |
|  | **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**<br>●感電やけがをすることがあります。 |
|  | **電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。**<br>●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 |
|  | **必ずマグネットプラグをマグネットプラグ受けに接続してから、電源プラグをコンセントに差し込む。**●感電のおそれがあります |

# ⚠ 注意

| | |
|---|---|
|  | **電源プラグ、マグネットプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグ、マグネットプラグを持って引き抜く。**●感電やショートして発火することがあります。 |
|  | **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。**<br>●けがや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。 |
|  | **本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が充分に冷めてから行う。**<br>●感電・やけどをすることがあります。 |



# ⚠ 注意

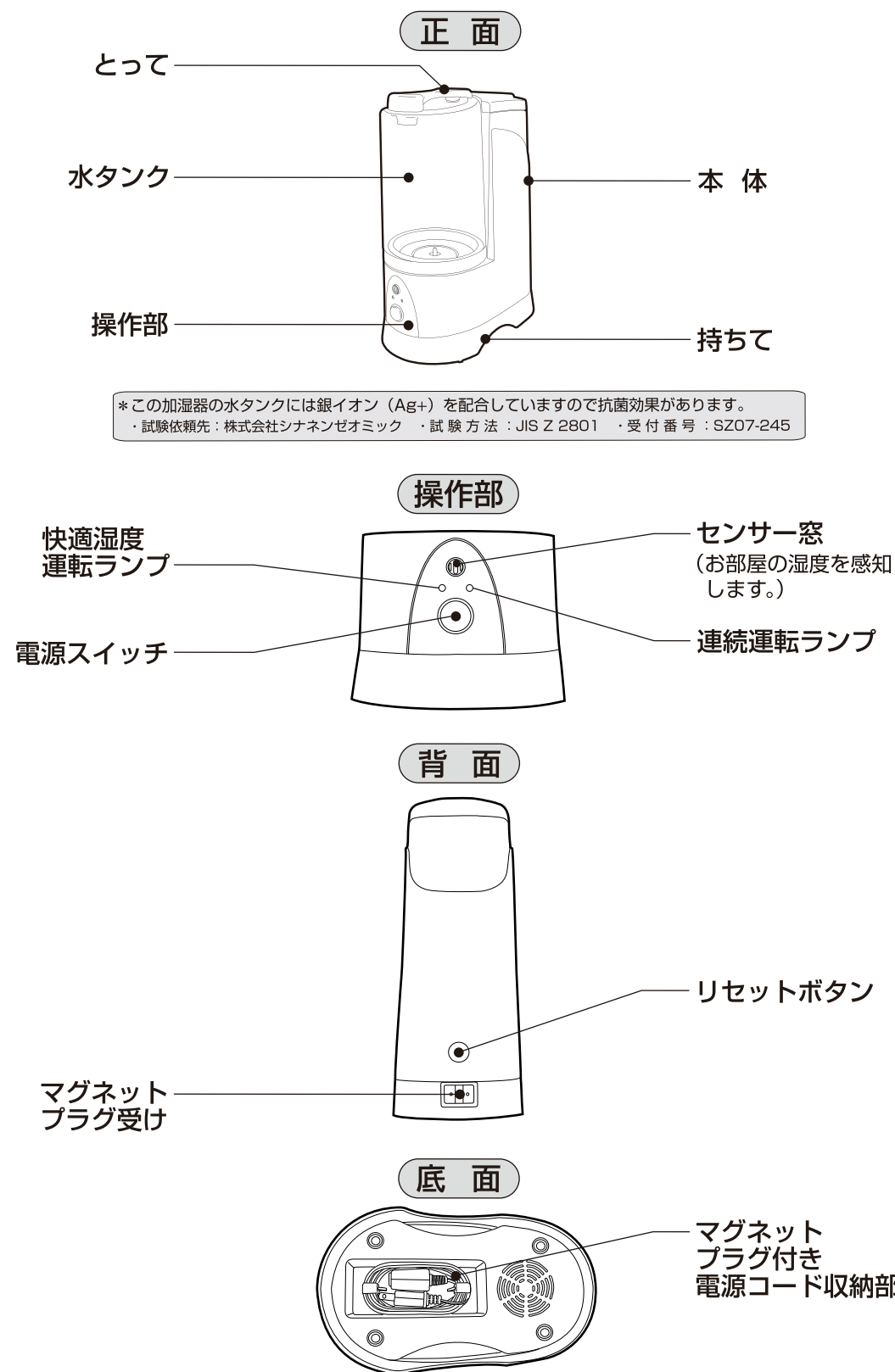
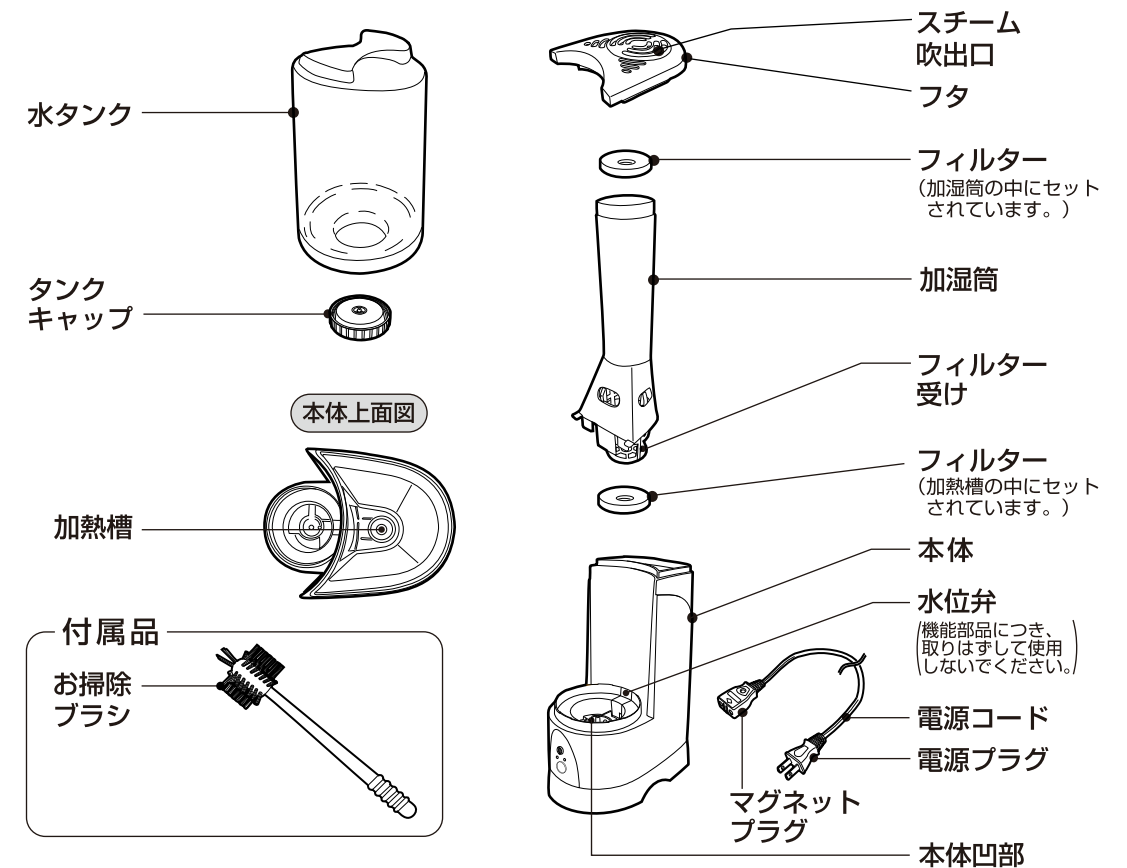
| | |
|---|---|
| | **使用中や使用直後はお手入れをしない。**<br>●高温部に触れ、やけどの原因になります。 |
|  | **加湿筒、フタをはずして使用しない。**<br>●熱湯が吹き出してやけどの原因になります。 |
|  | **熱に弱いテーブルや台などの上では使用しない。**<br>●本体底面の熱により、変色・変形の原因になります。 |
|  | **フィルターをはずした状態で使用しない。**<br>●水道水に含まれている鉄分やカルシウム（茶色や白いかたまり）が加熱槽部分に固まって取れなくなります。<br>●加湿量が低下します。 |
|  | **不安定な場所に置かない。**<br>●傾いたり、転倒して床をぬらしたり、けがや、やけどの原因になります。 |
|  | **凍結に注意する。**<br>●凍結のおそれがあるときは、タンクや加熱槽内の水を捨ててください。凍結すると故障の原因になります。 |
|  | **子供や幼児の手の届くところで使わない。**<br>●やけどをするおそれがあります。 |
|  | **専用のマグネットプラグ付き電源コード以外は使用しない。また、他の機器に転用しない。**<br>●故障・発火のおそれがあります。 |

# 仕　　様

| | |
|---|---|
| 型名 | MK-610 |
| 電源 | AC100V 50／60Hz |
| 消費電力 | 250W |
| 加湿量 | 約300mL／h |
| 安全装置 | 温度ヒューズ144℃　サーモスタット120℃ |
| 連続加湿時間 | 約10時間 |
| 重量 | 約2.4Kg |
| 外形寸法 | 幅160×奥行280×高さ375mm |
| 電源コード有効長 | 1.8m |
| 適用床面積（目安） | 木造和室 約5畳、プレハブ洋室 約8畳 |

＊加湿量・連続加湿時間は、室温20℃、湿度30～50%の環境下で連続運転した場合。

# 各部の名称

＊この加湿器の水タンクには銀イオン（Ag+）を配合していますので抗菌効果があります。
・試験依頼先：株式会社シナネンゼオミック　・試 験 方 法：JIS Z 2801　・受 付 番 号：SZ07-245

# 各部の名称 つづき

# ご使用上の注意

## 設置場所について

●**直射日光が当たるところや、暖房機の熱の影響を受けるところに設置しない。**
＊室内の湿度を正しく検知できずに誤動作するおそれがあります。
＊本体が変形や変色するおそれがあります。

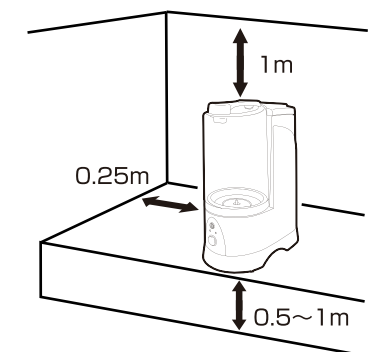
●**スチームが家具・壁・カーテン・天井などに直接あたるところに置かない。**
＊家具、壁等にしみがついたり、変形・変色の原因になります。

●**安定した平らな台の上に置く。**
＊転倒してやけどをしたり、家具や壁にしみがつくおそれがあります。

●**お部屋の低いところに置く。**
＊室内の湿度差を少なくするためです。

●**テレビやビデオ、パソコンなどの電子機器の上や近くに置かない。**
＊電子機器の故障の原因になります。

**【正しい設置場所】**

■床面から約0.5〜1m 、壁やカーテンから0.25m以上離れた水平なところ。
■スチーム吹出口から上方1m以内にスチームをさえぎる物のないところ。

# 正しい使いかた

## ご使用前の準備

**1.** 水タンクのとってを持って取りはずします。

**2.** タンクキャップをはずし水道水を入れます。

●必ず水道水（飲用）を使用してください。
＊一般に水道水は塩素処理がされており、雑菌が繁殖しにくいためです。

●浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは入れないでください。
＊カビや雑菌が繁殖する原因になります。

●タンクに水を入れるときは、手で支えてください。
＊タンクが倒れる場合があります。

●水位線以上水を入れないでください。

●温水（40℃以上）、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水などは入れないでください。
＊本体の変形や故障の原因になります。

●本体に直接水を入れないでください。
＊水漏れの原因になります。

●水タンクの水はご使用のたびに、新しい水道水に交換してください。
＊汚れや、水あかで性能が低下したり、悪臭が発生したりするおそれがあります。

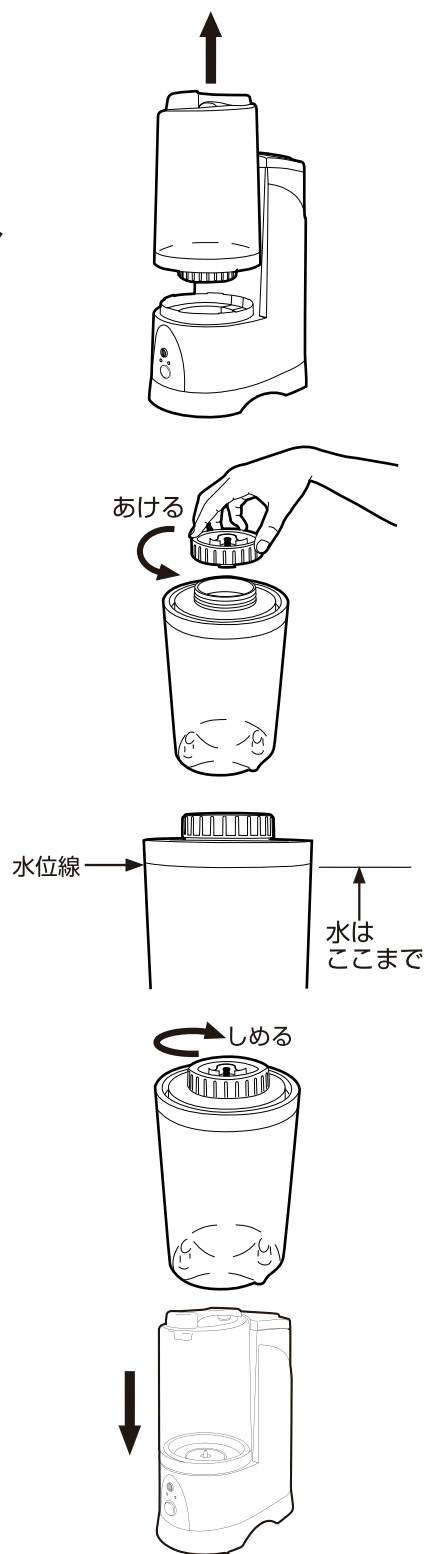
**3.** タンクキャップをしっかりとしめます。

●タンクキャップはまっすぐにしっかりとしめてください。
＊傾けてしめると、水が漏れます。



**4.** 水タンクを本体に取り付けます。

●本体の凹部に合わせて確実に取り付けてください。
＊タンクに方向性はありません。

●タンクに水が入った状態で着脱を繰り返えさないでください。
＊水漏れの原因になります。

# 正しい使いかた つづき

## 運転のしかた

**1.** マグネットプラグをマグネットプラグ受けに接続します。

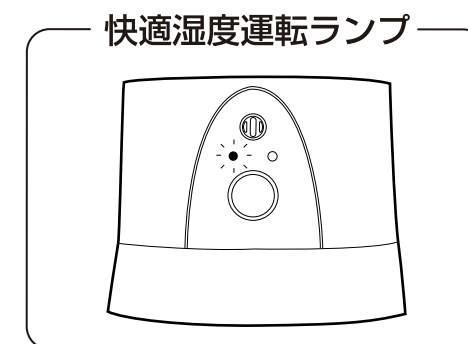
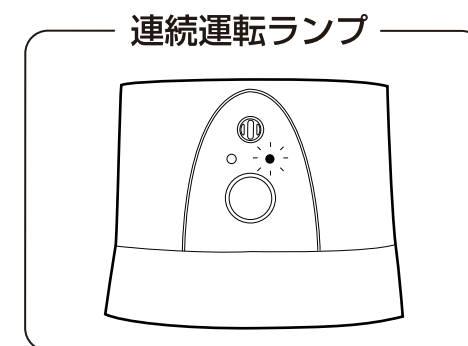
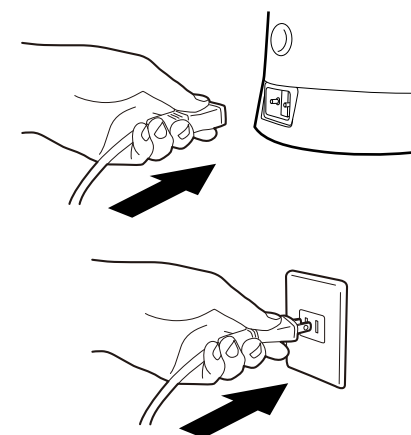
**2.** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

＊必ずマグネットプラグをマグネットプラグ受けに接続してから行ってください。
・感電のおそれがあります。

**3.** 電源スイッチを押し、連続運転ランプが点灯した事を確認します。

●連続運転ランプ（赤）が点灯し、連続運転を開始します。
＊湿度に関係なく連続的に加湿します。

■使い始めや本体内部のお手入れの後は、安全装置の動作を防ぐため、水タンクをセットしてから１～2分後に電源スイッチを押してください。
＊本機には空だき防止用の安全装置が搭載されています。

■もう一度押すと快適湿度運転ランプ（緑）が点灯し、快適湿度運転を開始します。
＊本機には、快適湿度運転装置を搭載しています。
＊50～60%の湿度を保ちながら自動的に加湿したり、止まったりします。
（お部屋の湿度が快適湿度を超えている場合は、点滅し加湿しません。）

電源スイッチを押すたびに「連続運転」➡「快適湿度運転」➡「停止」の順に運転が切り替わります。

＊電源スイッチを入れてからスチームが出るまで約４～５分かかります。
＊お部屋の温度や湿度の状態によってはスチームが見えにくい場合があります。
＊連続運転する場合は、多湿にご注意ください。
・結露やカビ発生の原因になります。
＊スチーム吹出口をふさがないでください。
・変形等の原因になります。

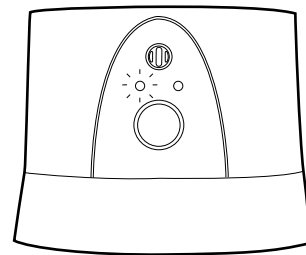
連続運転ランプ

快適湿度運転ランプ

# 正しい使いかた つづき

## 快適湿度運転について

●快適湿度（50～60%）以下の場合は、ランプ（緑）が点灯します。
＊スチームが出ます。

●快適湿度（50～60%）以上の場合は、ランプ（緑）が点滅します。
＊スチームが出ません。

・湿度は温度の変化に応じて値が変わることがあります。また、空気の流れが良いところと悪いところでは、湿度が異なることがあります。このように、湿度の違いや空気の流れにより、お部屋の湿度計表示と、湿度サインが異なることがありますのでご了承ください。

## 運転を停止するとき

＊運転停止後は熱湯が本体内や加熱槽に残っていますので、横に倒したり、傾けたり、持ち運んだりしないでください。

**1.** 電源スイッチを１回、又は2回押し、ランプが消えたことを確認します。

**2.** 必ず始めに電源プラグをコンセントから抜いてください。
＊電源プラグを抜く前にマグネットプラグを抜かないでください。

## 水タンクの水がなくなったら

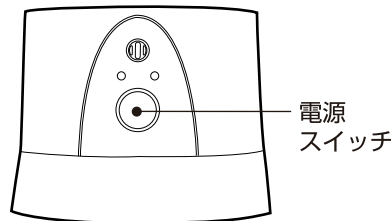
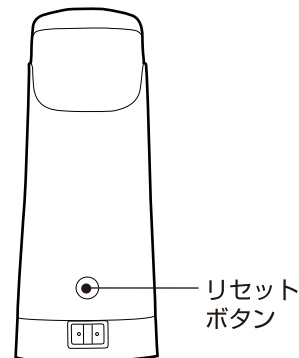
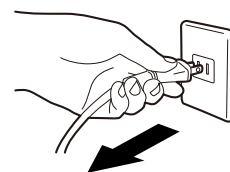
●水タンクの水がなくなると安全装置が働き、自動的に運転を停止します。
＊連続運転ランプ、快適湿度運転ランプが消灯します。

### ── 続けて使用する場合 ──

**1.** 運転停止後、約２分以上経過してから水タンクに給水し、本体にセットします。

**2.** 本体背面のリセットボタンを押して機能復帰させてください。
（カチッというまで押してください。）

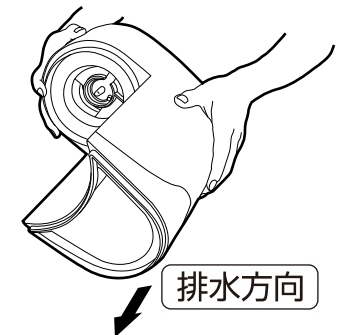
**3.** 電源スイッチを押して運転してください。

（背面）


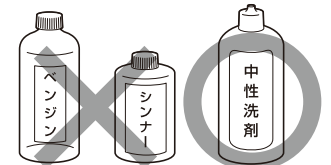

# お手入れのしかた

■電源プラグをコンセントから抜いて、本体が充分冷めてから、下記の方法でお手入れしてください。

＊この加湿器は水を加熱して発生させたスチームで加湿をします。水道水にはカルキなどが含まれており、蒸発すると残留物が汚れとなって本体内の加熱槽や加湿筒にたまり、放置しますと固まって取れにくくなります。つぎの手順で掃除し、いつも清潔にしてお使いください。

●水タンク・フタ・加湿筒・フィルター・水位弁をはずして、必ず排水方向から排水してください。
＊排水方向を誤ると本体内部に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。
＊排水は必ずお湯が冷めてからおこなってください。
＊マグネットプラグ受けに水がかからない様に注意してください。

## 本体の内側・外側・フタ

●本体やフタの汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませて固くしぼった布で拭き取ってください。

■故障や感電のおそれがありますので水洗いはしないでください。シンナーやベンジンなどは使わないでください。
・本体が変色したり変形するおそれがあります。

## 水タンク内（給水時に）

**1.** 水タンクに残っている水を捨ててください。

**2.** 水タンク内に少量の水を入れ、タンクキャップをしめてよく振り洗いしたあと排水してください。

## 加 熱 槽

▶【1 週間に1～2回程度】

●排水後、水を浸した柔らかい布で汚れを拭き取ります。
＊細部はお掃除ブラシで汚れを落としてから水を浸した柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
＊加熱槽は金属ブラシなどでこすらないでください。
・傷がつき腐食の原因になります。

# お手入れのしかた つづき

## フィルター

▶【1週間に1～2回程度】

●水道水でかるく手もみ洗いしてください。

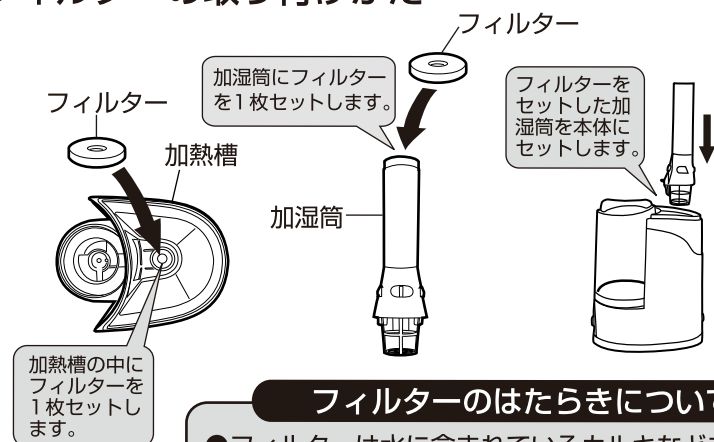
＊洗剤は使用しないでください。

＊強くもんだりしないでください。

・形がくずれ、性能低下の原因になります。

●フィルターの取り付けかた

●フィルターの取りはずしかた

＊本体内にセットされている加湿筒を取りはずし、逆さまにしてフィルターを取りはずしてください。

**フィルターのはたらきについて**

●フィルターは水に含まれているカルキなどを吸着し、加熱槽に付く汚れの量を減少させます。加熱槽の寿命を長持ちさせるために、フィルターと加熱槽はこまめにお手入れしてください。

### フィルターは消耗品です。

■ご使用にともない傷んできますので、汚れや破損がひどくなったときは交換してください。破棄する場合は不燃物ゴミとしてすててください。

＊フィルターのお求めは、お買い上げの販売店、または株式会社泉精器製作所サービス窓口にご相談ください。

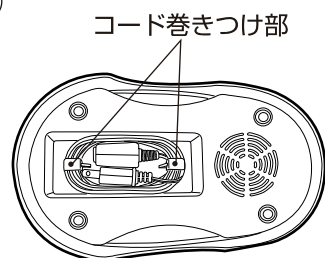
## サービスパーツについて

▶フィルターのお求めはお買い上げの販売店、または株式会社泉精器製作所サービス窓口にご相談ください。

型名：MK－F（2枚入り）
メーカー希望小売価格：￥525（税込）

## 収納のしかた

●マグネットプラグ付き電源コードのプラグ部を中央に収納し、電源コードをコード巻きつけ部に巻きつけて固定します。

＊本体内の水を排水してからコード収納してください。

## 長時間ご使用にならないときは…

▶お手入れ後、各部についた水を乾いた布でふき、日陰で自然乾燥してください。（特に本体内側・フィルターは充分に乾燥させてください。）

▶フィルターは、本体から取りはずしてください。

▶保管するときは、ポリ袋などに入れ、湿気の少ないところで保管してください。

# 故障かな?と思ったときは

●ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

| こんなときは | 考えられる理由 | 処　置　方　法 |
|---|---|---|
| 電源が入らない（電源ランプが点かない） | ●電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 | ■電源プラグをコンセントに差し込んでください。 |
| | ●水タンクの水がなくなって自動的に運転が停止していませんか。 | ■運転停止後、約2分以上経過してから、水タンクに給水し、本体にセットした後、本体背面のリセットボタンを押してください。（P9参照） |
| | ●マグネットプラグが本体からはずれていませんか。 | ■電源プラグを一度抜いてからマグネットプラグを本体に固定し、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。 |
| リセットボタンを押しても加湿しない | ●水タンクの水がなくなって自動的に運転が停止した直後ではありませんか。 | ■運転停止後、約2分以上経過してから、水タンクに給水し、本体にセットした後、本体背面のリセットボタンを押してください。（P9参照） |
| スチームが出ない | ●水タンクの水がなくなって自動的に運転が停止していませんか。 | ■運転停止後、約2分以上経過してから水タンクに給水し、本体にセットした後、本体背面のリセットボタンを押してください。（P9参照） |
| | ●電源スイッチを押した直後ではありませんか。 | ■電源スイッチを押し、スチームが出るまで4～5分かかります。 |
| 湿度が上がらない | ●部屋が広すぎませんか。 | ■適用床面積の範囲で使用してください。(P4参照) |
| | ●換気をしていませんか。 | ■窓・戸を閉めて使用してください。 |
| においが出る | ●本体内に水がたまったままになっていませんか。<br>●古い水を使っていませんか。 | ■水タンクの水はご使用のたびに新しい水道水に交換してください。また本体に残った水は毎日すててください。 |
| 加熱槽に異物が付着している | ●フィルターがセットされていますか。 | ■必ずフィルターをセットして使用してください。(P11参照) |
| | ●水道水以外の水を水タンクに入れて運転していませんか。 | ■異物を取り除いてから水道水を使用してください。 |
| 快適湿度運転ランプが点灯しない | ●お部屋の湿度が高くありませんか。 | ■快適湿度（50～60%）以上に加湿したい場合は連続運転してください。 |

症状が改善されない場合は、すぐにご使用を中止してお買い上げの販売店または（株）泉精器製作所サービス窓口へご相談ください。

# アフターサービスについて

## 保証書について

保証書はこの取扱説明書の巻末についておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より１年間です。（但し、フィルターは消耗品ですので保証期間内でも有料になります。）

## 修理のご依頼について

ご使用中に異常または故障が生じたとき、その他破損等が生じたとき、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理致します。保証期間中は、保証書記載内容により無料修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。ご贈答品、ご転居等でお買い上げの販売店にご依頼できない場合は、株式会社泉精器製作所サービス窓口にご相談ください。

## 補修用性能部品の保有期間について

弊社はこのスチーム式加湿器の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年間保有しております。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

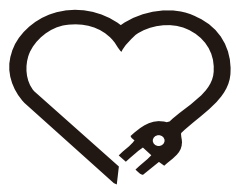
## サービス窓口

ご使用に関するお問合わせ

本　　社　〒399-8721　長野県松本市大字笹賀3039
TEL(0263)57-1284　FAX(0263)58-5535
東京営業所　〒104-0041　東京都中央区新富1-6-7 泉ビル
TEL(03)3553-3811　FAX(03)3553-3833
大阪営業所　〒550-0005　大阪府大阪市西区西本町3-1-46 奥内第5ビル212号室
TEL(06)6533-2656　FAX(06)6533-5955

部品のご注文に関するお問合わせ

本　　社　〒399-8721　長野県松本市大字笹賀3039
TEL(0263)86-5311　FAX(0263)86-5315

**愛情点検**

**長年ご使用のスチーム式加湿器の点検をぜひ！**

**このような症状はありませんか？**

- ●スイッチを入れても電源が入らない時がある。
- ●焦げくさい臭いがする。
- ●その他の異常や故障がある。

**異常があればご使用中止**

故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので絶対にしないでください。



きりとり線

## 無料修理規定

1.取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理致します。
2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4.ご贈答品、ご転居等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、株式会社泉精器製作所サービス窓口へご相談ください。
5.保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
（ニ）一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷
（例．業務用の長時間使用、車輌・船舶への搭載等）
（ホ）本書の提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
（ト）ご使用による汚れ
（チ）フィルターの汚れ、破損
6.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
7.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

**********************************************

※お客様にご記入頂いた個人情報（保証書記入内容）は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は、株式会社泉精器製作所サービス窓口にお問い合わせください。

# 保 証 書

| 品　　名 | スチーム式加湿器 |
| --- | --- |
| 型　　名 | MK-610 |
| 保 証 期 間 | 本体お買い上げ日より1年間 |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |

**お客様**

〒□□□-□□□□

ご住所

お名前　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様

お電話　　　　　（　　　　　）

**販売店**

住所・店名

電話　　　　　（　　　　　）



本書は裏面記載の無料修理規定内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は裏面の無料修理規定に記載しております。ご参照ください。販売店欄に記入のない場合は、有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし記入のない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

**株式会社　泉精器製作所**
〒399-8721　長野県松本市大字笹賀3039
TEL(0263)57-1284(サービス窓口)
(0263)86-5311(部品注文窓口)

Rev.2

きりとり線